

導入事例 006

ロータスRV販売株式会社 様

南極観測隊
? wrappon
×
Environment
環境



新潟県で試験中の雪上移動車輛

使うの人のことを 第一に考えた物造り 住居一体型南極雪上車輛

新しい領域への挑戦

南極の昭和基地に赴く南極観測隊が基地から基地へと時速10キロの速度で移動する雪上車は作業部屋やダイニング、寝室等のそれぞれのブースが巨大なソリの上に連結された特殊なものである。「マイナス40度の極寒の地では、室内の暖房の熱を外に逃がさないように業務用冷凍庫の扉を使いました。」さらにブースを船からヘリコプターで雪上に降ろすため重量には厳しい制限があった。「一つのブースで2tまでという条件の中、断熱・耐久性を確保するため素材は厳選しました。」

「今まで手がけたキャンピングカーなどと違い、**現地の状況を想像しながら手探りで**の**車輛造り**でした。」と石倉工場長は振り返ります。

極地ならではの苦勞・・・水まわり

長期間車輛で生活する観測隊の過酷な生活を快適に過ごせるように工夫が施されている。「隊員のみなさんに少しでもホッとしていただけると、食事を摂るダイニングの内装は温かみのある家具を使用するなど、**キャンピングカーの技術を活かしました**」と同氏。



ボルトで固定されているブース内のラップボン

寝台や台所はあるが、シャワーや洗濯機などは無い。ブースの外に配管を施すと凍結してしまうため水まわりは省かれてしまう。「ラップボンのように水を使わず排泄物をパックしてしまうトイレは、**今まで扱ってきたトイレの中でも完璧でした**。何より配管が不要なので設置が楽でした。」(同氏)

2009年10月、南極観測船に乗ってはるか遠く南極の地へと、旅立つ。



ロータスRV販売株式会社
新座工場 工場長 石倉 賢治 様



ブースの大きさ
7.5m(長さ)×3.1m(幅)×2.5m(高さ)

導入商品

? TREKKER
ラップボン・トレッカー



Rotas Rv Sales

ロータスRV販売株式会社

本社 〒179-0081 東京都練馬区北町3-18-6
設立 昭和45年
業務内容 自動車の製作・架装・販売・修理 / 自動車部品の製作・販売・修理 / 自動車保険の販売・その他

ラップボン
セイフティーコール
Free Call **0120-208-718** <http://www.wrappon.com>
E-mail:kaigo@nihonsafety.com

資料ご希望の方は、フリーダイヤル・メール・ホームページからお気軽にどうぞ

日本セイフティー株式会社 ラップボン事業部 〒112-0002 東京都文京区小石川1-3-11